

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和4年度第1回ふじみ野市総合教育会議			
開催日時	令和5年3月24日（金） 開会時刻 午後5時00分 閉会時刻 午後6時05分			
開催場所	ふじみ野市役所本庁舎A301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	市長	高畠 博	委員	吉野 榮
	教育長	朝倉 孝	委員	茂井 万里絵
	教育長職務代理者	富田 信太郎	委員	西山 幸吉
説明員等	総合政策部経営戦略室、教育部教育総務課			
会議の議題	(1) 後期基本計画策定に係る小・中学生向けアンケートの結果と分析について (2) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由	-			
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	(1) 次第 (2) ふじみ野市将来構想後期基本計画策定のための市民意識調査報告書 (3) ふじみ野市立東台小学校の今後を考える保護者・地域説明会事後アンケート分析結果			
事務局	金子総合政策部長、経営戦略室（水上室長、鈴木主査、佐川主任）			
議事の確定	確定年月日	令和5年3月31日		
	記名押印 又は署名	役職名 市長 高 畠 博		

別紙

発言の要旨

発言者	発言の要旨
市 長	<p>—開会—</p> <p>事務局より、議題及び参考資料について説明</p> <p>傍聴人について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定」により、原則公開となることを説明。</p> <p>—あいさつ—</p>
事務局	<p>総合教育会議につきましては、市長が主宰することとなっております。これからの進行につきましては、市長に行っていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
市 長	<p>それでは、次第に沿って進行してまいります。次第のうち議題「(1) 後期基本計画策定に係る小・中学生向けアンケートの結果と分析について」の説明を、経営戦略室よりお願ひします。</p>
経営戦略室	<p>—資料に基づき説明—</p>
市 長	<p>ただいまの説明について何かご意見やご質問はありますか。</p>
教育長	<p>これまでこういった調査を行うときは、紙ベースの調査票を郵送し、返送していただいたものを集計・分析をしていましたが、タブレットを活用することでスピーディに集計まで行うことができました。教育委員会といたしましても、このようなデジタルを活用した手法を用いることで、子どもたちの思いや保護者の願いといったものを今後2年間で策定を進めていく教育振興計画の施策にも反映させていきたいと思います。本調査につきましても、活用させていただきたいと思います。</p> <p>また、本調査につきまして、「6-1学校の校舎、教室、トイレ」の項目に子どもたちの不満が顕著に表れていますが、おそらく学校のトイレに対する不満が大きいのではないかと思います。特に不満が多かった大井東中学校では、トイレの床がドライではなくウェットであるため、湿気の多い天気が悪い日には、臭いがするといった声も上がっております。このような子どもたちの思いを形にするために、大規模改修工事の中で、当初、再来年度行う予定でしたト</p>

イレ改修を先行するように調整いたしまして、来年度中に行うこととなりました。

西山委員

市長の政策においても、子ども第一を掲げていることもありますて、調査結果にもそれが表れていると思い、嬉しく思いました。

NHKのテレビ番組の中で、大井小学校の通学路について取り上げられていきました。上福岡のエリアでも通学路が狭いところはあります、三芳SAの両方向開通後は、川越街道に抜けていく車両が増えることやそれに伴って住宅街を通る車両が増えることが地域の住民でも想像ができます。致し方ないところもあるとは思いますが、そのようになりますと地域の方の力を借りて安全を担保していく必要があると思います。

コロナ禍もだんだんと取まってきたことから、地域のイベント等も再開されますが、こうしたイベントを通して人と人とのつながりを築いてもらいたいです。地域のお祭りに参加しますと、高齢の方も多いので、いずれはなくなってしまうのではないかと思います。子どもたちのためにも、人と人とのつながりができるような取組に市としても力を入れてもらいたいです。

また、災害や有事の際には、地域の人たちの力が子どもたちにとって必要だと感じます。

市 長

ありがとうございます。

茂井委員

資料の p 72、73 の他のまちに住みたい理由について「自慢できるところがないから」と答えた数が多くなっていますが、市として自慢できるものをつくっていく動きはあるのでしょうか。

市 長

冒頭のあいさつで申し上げましたとおり、子どもの視点がよく表れている回答だと感じています。また、暮らしている「地元のこういうところが素晴らしい」ということを伝えていくことが大事だと考えています。

観光名所があるまちや有名な特産品があるまちですと自然と「僕たちのまちのここがすごい」といった機運が育っていくのですが、本市はそういったところではなく、目立たない部分での地元の良さを行政としても伝えていかなければいけないと感じていますし、このように感じている子どもたちがいるということで、我々も反省しなければいけないと感じます。

茂井委員	こうした一方で、「生まれ育ったところだから住み続けたい」の回答も多くあるので、バランスの悪さを感じます。子どもたちがもっと自慢に思えると良いと思います。中学生では「犯罪や事故が少なくて安心して過ごせるから」ということに着目していて、とても良いことだと思いますので、安心して暮らせる素晴らしいまちであることをキャッチーな言葉で伝えられるとよいと思います。
市 長	<p>調査の結果から、子どもたちの目に映ること、感じていることと、行政内部で話し合われることでは、相違があるようです。</p> <p>先ほど校舎に対する不満といったところがありましたが、近隣の自治体と比較すると学校の大規模改修への予算規模が異なるといったことがあります。しかしながら、子ども優先の取組ということで、学校のトイレは市役所のトイレと比べても設備の整ったもので整備しております。</p>
茂井委員	加えて、自然があまり多くないと子どもたちは感じていることから、行政の取組とマッチしてくるとよいと思います。
市 長	ありがとうございます。
富田教育長職務代理人	<p>私は最上位計画の審議会の委員を務めさせていただいており、こちらのアンケート結果を下に計画の策定について議論を重ねているところです。</p> <p>教育委員会の施策に対する要望についても議論されています。その中では、それほど多くの意見が寄せられていないと感じています。これは、日頃から市長がおっしゃられたように子ども優先の施策の展開が図られており、大規模改修への予算措置が図られていることに対して、市民から理解を得られているものと考えます。また、「こうしてもらいたい」といった声が少ないとからほかの施策に比べて、教育行政に対する要望は大きくないという印象を受けます。先日の第4回の審議会では「地域協働学校」と「地域学校協働活動」という言葉の使い方が分かりづらいといった意見がありました。</p> <p>大井東中学校の設備の問題につきましても、今年から取り組むということですので、今後取り立てて不満がない状況になるかと思います。</p> <p>将来、ふじみ野市に住み続けたいという質問に対して子どもたちのおおむね6割が肯定的な意見をもっており、子どもたちであれ</p>

ば、もう少し不満をもっていても良さそうですが、不満と答えた理由も「東京などの行きたい場所に遠いから」ということですが、ほかの地域から見ると相当ほかの地域へ行きやすいと大人になってから感じます。

コンパクトでいろいろなものがまとまっていて、住みやすい非常にいいまちだなということを大人になってからどんどん感じていくのではないかと思います。

市にランドマークになるようなものがないのは仕方がないと思うところですが、これからステラ・イースト、ステラ・ウェストといった文化施設の整備が進んでいく中で、文化がふじみ野市を発展させるきっかけになるのではないかと思います。

ひとつ気になるのが、PRが少し弱いというところは以前から感じています。タブレット端末の活用について、埼玉県内でも先進的な取組を行っている自治体へ視察を行っているところですが、ふじみ野市の取組もタブレットの活用など、かなり進んでいるところもあると実感しています。こうした良いところをもっとアピールしていってもよいと思います。

市長 ありがとうございます。

吉野委員 私も小学生の孫がおりまして、その様子からも、まさしくこのとおりのアンケート結果だと感じました。特に、「七夕まつり」「おおい祭り」が好きなイベントとして評価されています。子どもたちは本当にこれらのお祭りが好きですので、ぜひ拡充してもらいたいと思います。

また、学校の体育館が高い評価を受けていました。エアコン等が整備されたことで、良い環境で運動ができることが素晴らしいと思いました。逆に、プールについて、衛生面での不満がありましたが、これから民間のプールを活用して指導をしていくことで、解消されていくと思いました。

アンケートの中で、学校のタブレットについての項目が気になりました。満足・不満足の評価を見ますと、できる子は自分で活用ができると思います。ところが、苦手とする子が不満と答えていると思います。これから使用頻度の話もありましたが、できるだけたくさん触れさせてあげて、能力差に応じた指導を学校でやってあげるとよいと思います。

学校現場での経験で、トイレに駆け込むケースが結構ありました。トイレが快適ですと、気持ちも違ってくると思います。

	駒西小の近くに住んでいますが、結構車が通るので、児童の通学について、工夫や配慮が必要かと思います。
市長	<p>先ほどのNHKの通学路のお話もありましたが、かつてのまちの発展の中で、人口急増もあり、整然とした街並みを整備するのが追い付かないようなこともありました。生活道路ですと、課題は非常に多いと思います。行政が道路管理者であり、警察が交通管理者であり、なおかつ子どもたちを教育委員会や行政、地域の方々で守っていかなければと思いますので、配慮して検討していきたいと思います。</p> <p>皆さまからご意見をひと通りいただきましたが、私も調査結果を見て驚く回答もありました。しかし、純粹な子どもたちの思いだと思います。大人とのギャップを捉えるのではなく、子どもたちにはそう映っていると現実として受け止めてどう生かしていくかということが私たちのなすべきことと感じました。</p>
	続きまして、議題「(2) その他」です。委員の皆さまから何かございますか。
教育長	昨年度の総合教育会議でもご報告させていただきましたが、東台小学校の小規模化について、その後、保護者の方、地域の方のご意見を伺いまして、アンケートを実施いたしました。アンケート結果とその分析につきまして、概要となりますが、教育部長からご報告させていただきます。
市長	では、教育部長お願いします。
教育部長	一資料に基づき説明一
教育長	アンケート結果を全体的にみますと、小規模校化について、ほとんどの保護者が何とかしたいという思いを持たれています。しかしながら、方法論が難しい現状にあります。 何らかの形での結論を出してもらいたいという保護者、地域の方の思いもございますので、すぐに結論を出すのではなく、適切な時期に皆さんのが声を聞きながら、教育委員会といたしましても進めてまいりたいと思います。
市長	ありがとうございます。

	<p>率直な思いとして一言だけ申し上げたいと思います。</p> <p>いま、全国的に少子化や人口の偏りなど様々な地域課題があるなかで、地域によっては、学校の統廃合などが行われています。幼児期を卒業して、集団教育の最初の場である小学校の学校の適正な規模は維持しなければいけないだろうと思います。学校の位置を変更するといったことは難しいですが、かなり大きく重要な、デリケートな課題であるとは思いますので、将来的なことも踏まえまして、一定程度早期に方向性を示していかなければいけないと行政の長として感じています。</p> <p>総合教育会議という場で、アンケート結果のご報告をいただきましたが、この後につきましても、教育委員会におかれましても議論いただきたいと思います。</p> <p>議題についてはこれで終了とさせていただき、進行を事務局へ戻します。</p>
事務局	<p>以上を持ちまして、令和4年度第1回総合教育会議を終了します。皆様ありがとうございました。</p>